

学校運営協議会(部会なし) 議事録

校名	府立難波支援学校
校長名	室田 澄江

開催日時	令和6年7月2日(火)13:30~14:30
開催場所	府立難波支援学校 校長室
出席者(委員)	澤村 会長、上宮 副会長、 谷口 委員、内田 委員、藪根 委員
出席者(学校)	室田 校長、錦織 教頭、石原 教頭、大原 首席、植松 首席、木村 事務長
傍聴者	0名
協議資料	令和5年度 学校経営計画及び学校評価、 令和6年度 学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)

- ・学校経営計画について
- ・その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 令和6年度学校経営計画について、各委員から以下の意見が出された。
- (福祉分野との調整等について)
- ・学校経営計画にある「個別の指導計画」と福祉事業所が作成している「個別の支援計画」とがあるが、将来的には両方の計画がお互いの目標に矛盾がなく、整合性のとれた内容となったらよいと思う。
 - ・デイサービスを利用する機会が多いが、デイサービスでもらう個別の支援計画は最終目標が同じく「自立した生活ができるようにする」となっているも学校での指導計画のような「言葉で伝えられるようになる」といった具体的な内容ではなく、「仲良くしましょう」といったものが多い。それがいいかどうかはともかく整合性は重要だと思う。
 - ・福祉の現場には、学校のように1人1台のICT機器がないのが課題の一つ。学校でこれだけ成果を上げて、注目されているのだから卒業した後も使えるようにしてほしいと思う。ぜひ学校からも後押しいただけたらと思う。
- (防災等について)
- ・災害時、地域の小学校が最初の避難場所になっているが、障がいのある方の避難場所をどうするかについて区役所とも話しをする機会があった。支援学校は福祉避難場所的な役割を担ってほしいと思う。今後、学校と地域との連携をしていければと思う。
 - ・今年のはじめにPTAとして避難(防災)訓練に参加したが、参加してはじめて理解できたことも多かったように思う。またこういう機会があればぜひ参加させていただきたいと思う。
- (ICTについて)
- ・教員とiPadで繋がることができるなど、以前と比べると本当に充実してきたなと実感している。時代が変わったなと、実感させられる。
- (アレルギー対策等について)
- ・全国的にもアレルギー体質の子どもが増えてきているので、おきてはならないとは思いますが、給食で食物アレルギーが発生した時などには対応できるような力量を備えてほしいと思う。
- (通学区域の変更に関連して)
- ・通学区域が変わって、校区外だった新しいところから来ている子どもの保護者の方もたくさんいて、本校のことをもっとよく知りたいという方も多いのではないかなと思う。PTAとか地域の方々の力をお借りして、いろいろと情報発信をしていく必要があるなと感じている。
- (教員の働き方について)
- ・先生方の仕事は書類が増えたり、環境要因も変わってきたりして、対応すべき内容が増えてきているので、仕事量はかさんでいると思う。顧客サービスも重要で従業員福祉の観点を入れもよいのかもしれないが、福祉施設のようにチームティーチングでやっているの、数名の不調、仲違いなどで全体が立ち行かなくならないよう、先生方が働きやすい環境づくりを重点の一つとして考えてほしい。

次回の会議日程

日時	令和 6年 11月下旬から12月上旬頃
会場	難波支援学校(具体的な会議室は未定)